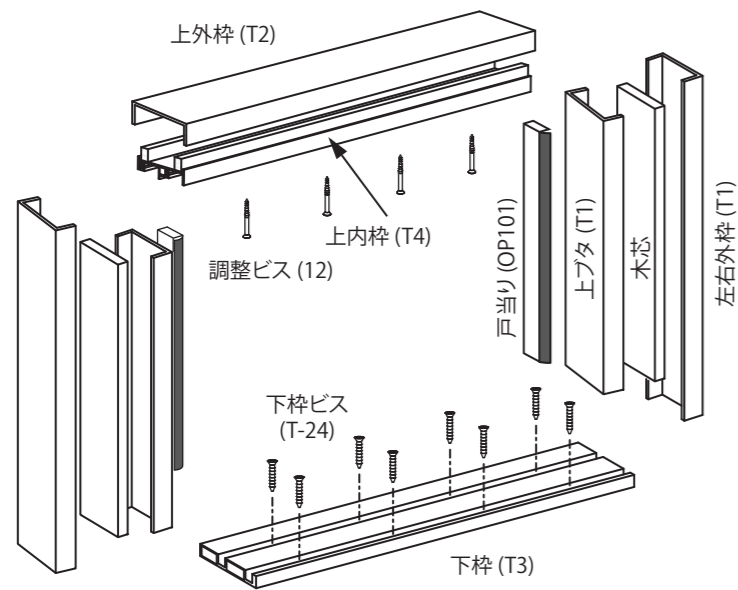


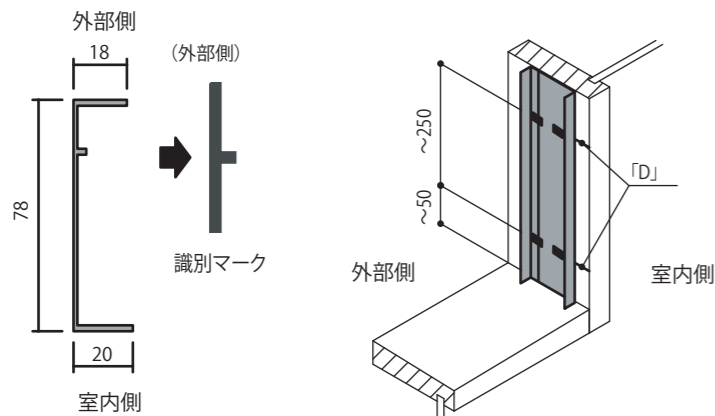
### 枠の概要

左右と上は、外枠と内枠の二重構造になっています。



⚠ 左右外枠(T1)上外枠(T2)の取付けに必要な「タッカー(足長10mm)」は同梱されておりません。別途ご用意願います。

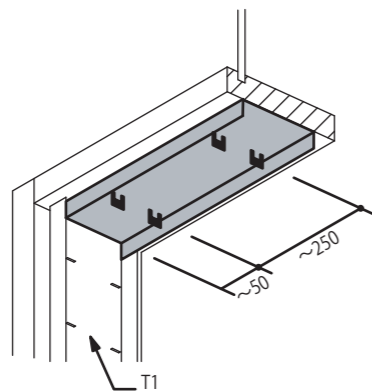
#### 1 左右外枠(T1)の取付け



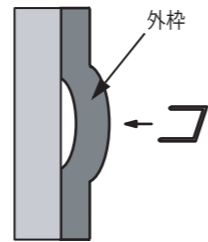
- ① T1は、開口部木枠に対して、垂直におきます。図のように識別マークのある側を外部へ向けてください。
- ② 木枠とT1のチリ寸法「D」を上下均等にします。取付け位置を決めたら、タッカー(足長10mm)で固定して並列にしっかり打ち付けてください。

#### 2 上外枠(T2)の取付け

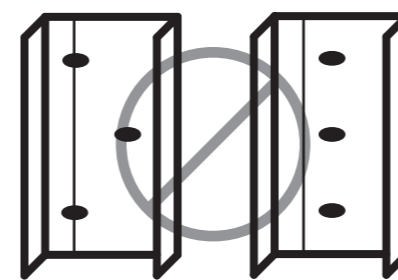
T2はT1に差し込み、中央部に湾曲のないことを確認後、図のようにタッカー(足長10mm)で固定してください。



1. 2において、以下の施工を行いますと、強度や性能に影響を及ぼす恐れがあります。ご注意ください。

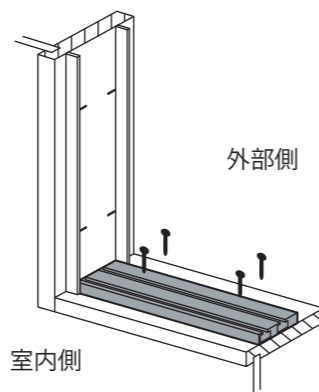


木枠と外枠の間にスキマをあけないでください。スキマがある場合は、タッカーを追加して打ち付けてください。



タッカーのチドリ打ちや一列打ちはやめてください。

#### 3 下枠の取付け



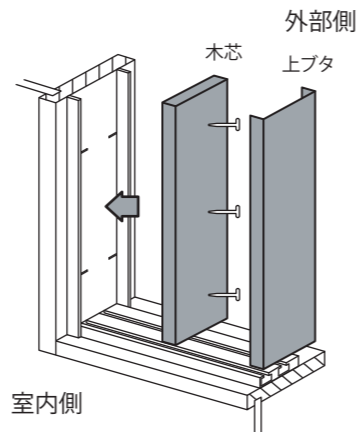
T3をT1に、差し込みます。溝が室内側に、中空部を外部側にします。以下の点を確認してください。

- ① 中央部に湾曲のないこと。
  - ② 左右前後に大きな傾きのないこと。
- ※大きな傾きのある場合は、適材(塩ビシート、ベニヤ等)で下枠の下に敷き、傾きを修正します。

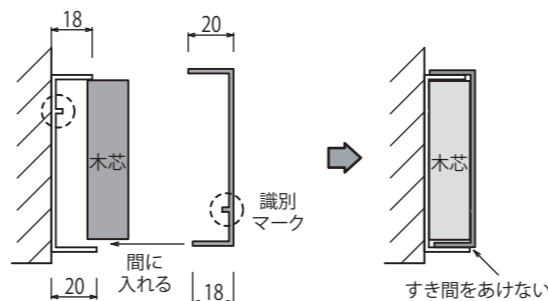


左右前後に大きな傾きが残っていないか水準器等で確認してください。もしたわみや傾きがある場合は、再び修正してください。

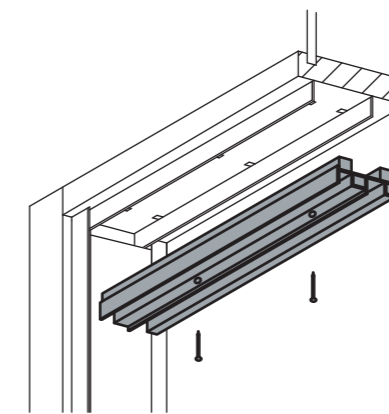
#### 4 左右内枠の取付け



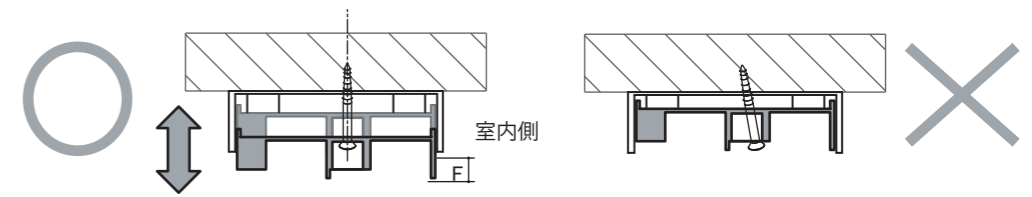
- ① 木芯をT1の内側にビスで固定させます。
- ② NT型の場合、上ブタ(T1)を下図のように互い違いにはめ込みます。



#### 5 上内枠(T4)の取付け



- ① 溝付部を室内側に、中空部を外部側に向けて上外枠の中にはめ込みます。
- ② 前後左右のチリが均等になるように取付け位置を決めます。  
※ 片側によってしまうとスムーズに上下しなくなります。
- ③ 調整ビス(12)を②のチリに注意しながら斜めにならないよう、必ず垂直に取付けしてください。  
※ ビスは最後まで締めず、少し余すくらいで取付けます。  
※ スムーズに上下するか確認してください。



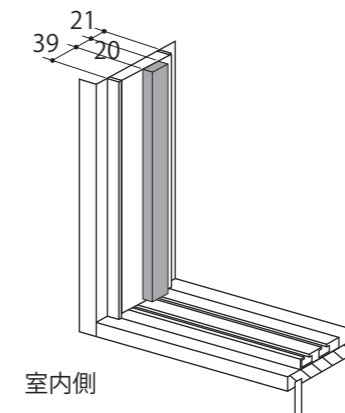
※ 上内枠が上枠から所定のチリ「F」だけ下がるよう調整します。「F」の寸法は、5~7mmです。

※ ビスが斜めに取付けられている。ビスの締めすぎ。



T4(上内枠)の取付けが正しくない場合には障子が外れ、倒れる可能性があり非常に危険です。

#### 6 戸当り(OP101)の取付け



- ① 図の位置に墨付けしてください。
- ② 戸当り本体の角を墨付位置に合わせて、ビスで止めて下さい。



枠と戸当りの間にスキマをあけないようにビスで固定してください。



本体と気密材は分離して取付けます。ヒレが室内側に来るように、本体の取付の向きに注意してください。

